

取扱説明書

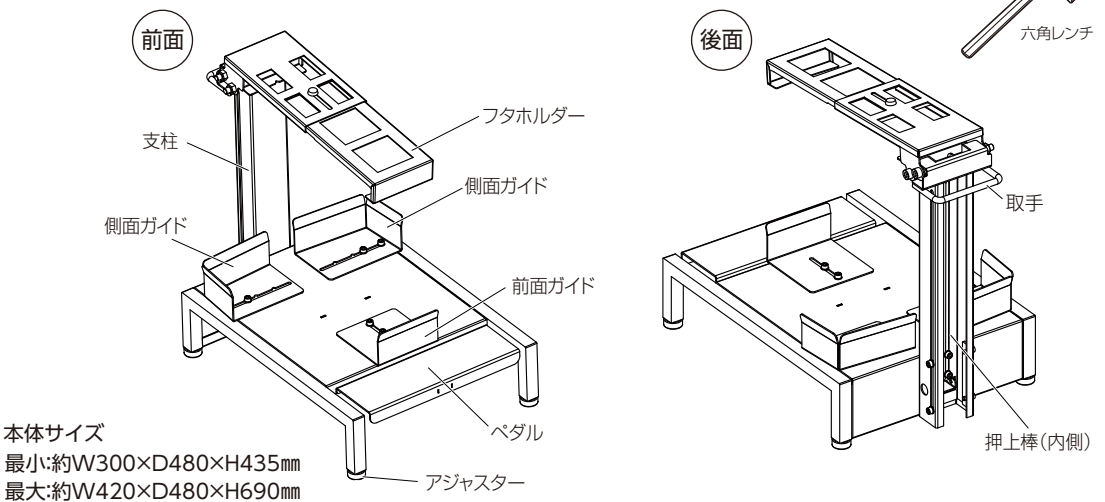
医廃物容器フレームⅡ (樹脂ペール専用) DS-241-300-0

このたびは、「医廃物容器フレームⅡ(樹脂ペール専用)」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書をよくお読みの上、本書に記載の使用方法に従い、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。また、お読みになった後はいつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

⚠️ ご注意 製品を安全にお使いいただくために、下記の項目を必ずお守りください。

- 火気の近くでは使用しないでください。
- 製品の用途以外の使用はしないでください。
- 必ず屋根のある場所に設置し、直射日光や雨を避けてください。
- 乱暴な取扱いや不適切な設置はしないでください。故障や破損の原因になります。
- 本体が水平に保てる場所でご使用ください。凹凸の多い場所や傾斜のある場所では、製品が転倒し、ケガや事故また、本体の破損の恐れがあります。
- 通行の妨げにならない場所に設置してください。製品と接触してケガや事故の原因になります。
- 製品にもたれかかったり、腰掛けたりしないでください。製品の転倒や破損、ケガの恐れがあります。
- 製品の設置、およびアジャスター調整の際は必ず二人以上で行ってください。製品の転倒や破損、ケガの恐れがあります。
- 使用中にねじなどのゆるみが生じましたら、締め直してください。
- 製品の設置、およびアジャスター調整の際はアジャスターの下へ手や指を入れないようご注意ください。
- フタの隙間付近に手を入れないでください。ケガの恐れがあります。
- 製品の上に物を載せないでください。製品の故障や破損、ケガの恐れがあります。
- 危険物を製品に近づけたり、投入しないでください。破損の原因になります。
- 製品の分解・改造は絶対にしないでください。
- 機器の破損や容器のズレなどを防ぐため、ペダルはゆっくり踏み込んでください。
- 本体の移動の際には取手を持ち、本体が水平な状態で移動してください。

梱包内容と各部名称

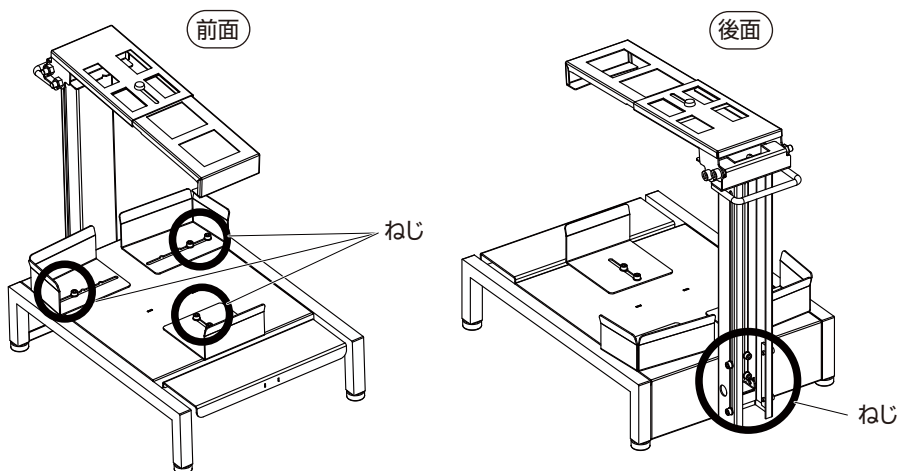


⚠️ 本品には医療用樹脂ペールは付属しておりません。市販の医療用樹脂ペール20ℓ～50ℓを別途お買い求めください。 ※一部の医療用樹脂ペールには本品に対応していないものもあります。対応サイズについて詳しくは弊社または係員までお問い合わせください。

使用方法

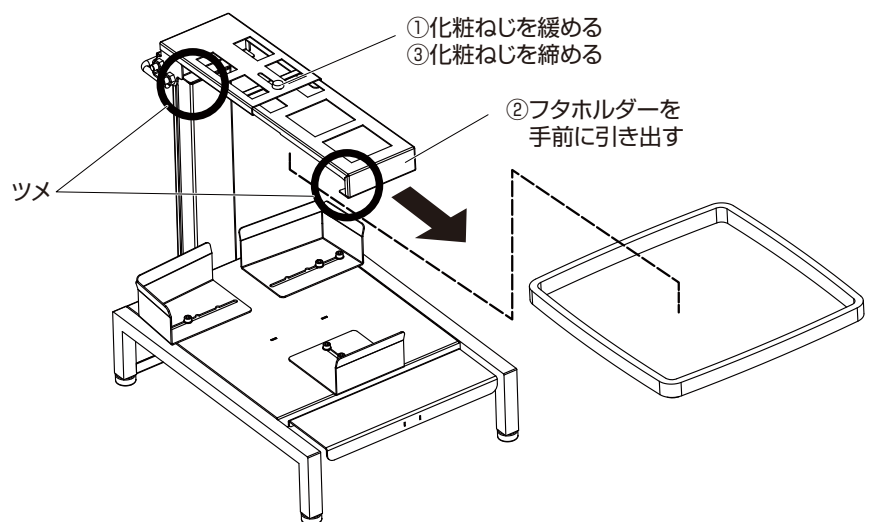
1 各部(○印)で図示したねじ(12カ所)をゆるめます。

下に○印で表示されているねじを六角レンチでゆるめます。



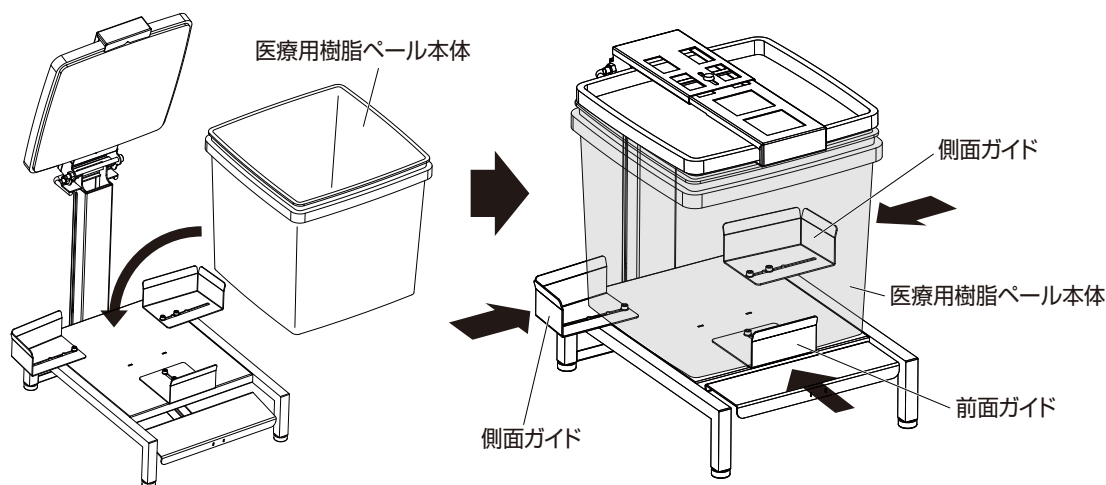
2 フタを取り付ける

お使いになる医療用樹脂ペールのフタを下図のようにツメに引掛けるようにして取り付けてください。



3 医療用樹脂ペール本体をセットして前面・側面ガイドを調節する。

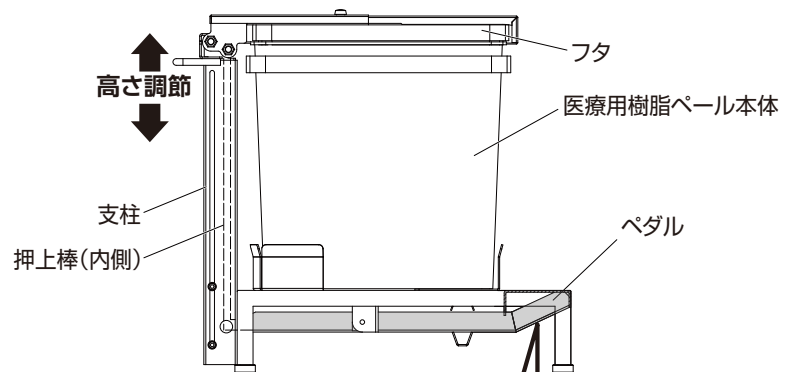
お使いになる医療用樹脂ペールを本体にセットします。



前面ガイド・側面ガイドを医療用樹脂ペール本体に合わせ
①で緩めたねじを六角レンチで固定します。
※ねじ締めするときは一度、医療用樹脂ペール本体を取り除いてください。

4 支柱の高さを調節する。

フタを水平に保ちながら、支柱を上下にスライドして高さを調節し、①で緩めたねじを六角レンチで固定します。次にペダルを水平に保ちながら押上棒のねじを六角レンチで固定します。



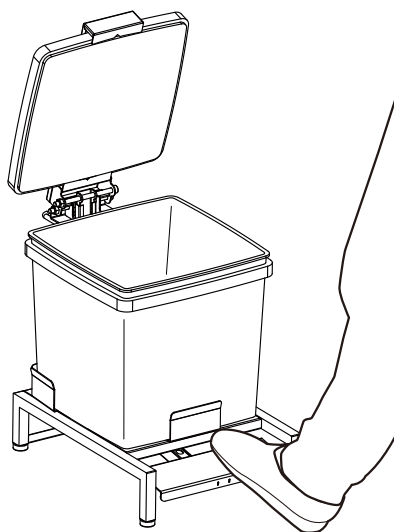
⚠️ ご注意

ペダルの先端を図のように上いっぱいに合わせて、ねじを固定してください。
※ペダルや押上棒が中途半端な位置で固定されていると正しく開閉できません

3 開閉の確認を行う。

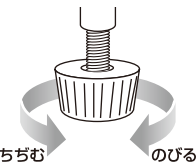
ねじの締め忘れがないことを確認し、ペダルを踏んで、開閉に支障がないか確認してください。

※機器の破損や容器のズレなどを防ぐため、ペダルはゆっくり踏み込んでください。



アジャスターの調整方法

本体を少し持ち上げながら、底に付いているアジャスターを回し、本体にがたつきがなく水平になるように調整します。



お手入れ方法

柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を水またはぬるま湯で薄めたものを布に含ませ表面を拭きます。きれいに汚れが拭き取れた後、乾いた布で拭きをして水気を取ってください。

※中性洗剤以外の洗剤や薬品などを使用したお手入れは表面の劣化や破損の原因になる恐れがありますので、ご注意ください。

※シンナー類、クレンザー、金属たわし、ナイロンたわし、漂白剤は使用しないでください。